

豊かで 住みよい 町づくり

上勝

Vol.

80

議会だより

2021. 2. 1 発行



2P 第6回定例会 補正予算

3P 審議案件と議決結果

4P 主な質疑・討論

上勝町選挙管理委員
及び同補充員選出

5P 一般質問

6名が町政について質問

11P 産業建設常任委員会 視察報告

12P 総務常任委員会 学校等訪問

令和2年

第6回上勝町議会定例会 審議案件と議決結果

(第3日) 令和2年12月18日(金) ○:賛成 ×:反対 -:議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件 名	質 疑	討 論	結 果	前 田 敏 宏	酒 井 直 美	高 石 雅 弘	田 中 寛	日 下 一 茂	岡 本 明	明 本 恵 一	星 場 真 人	
議案第88号	専決処分の承認を求ることについて(専決第6号 上勝町議會議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び常勤の特別職の給与及び旅費支給に関する条例の一部を改正する条例について)	無	無	原案承認	○	-	○	○	○	○	○	○	欠席
議案第89号	専決処分の承認を求ることについて(専決第7号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について)	無	無	原案承認	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第90号	上勝町の議會議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定について	無	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第91号	上勝町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第92号	上勝町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第93号	上勝町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第94号	上勝町重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第95号	上勝町介護保険条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第96号	上勝町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第97号	令和2年度上勝町一般会計補正予算(補正第5号)について	有	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第98号	令和2年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(補正第3号)について	無	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第99号	令和2年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第2号)について	無	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第100号	令和2年度上勝町後期高齢者医療特別会計補正予算(補正第2号)について	有	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
議案第101号	上勝町ゼロ・ウェイスト宣言について	有	無	原案可決	○	-	○	○	○	○	○	○	"
—	上勝町選挙管理委員及び同補充員の選挙			選挙	○	-	○	○	○	○	○	○	"
請願第6号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るためにの請願	無	無	採択	×	-	○	○	○	×	○	○	"
委員会の閉会中の継続調査について				承認	○	-	○	○	○	○	○	○	"
寄附の申し立てについて				報告									

令和2年度 一般会計補正予算 (補正第5号)

補正額
(追加)

1億1,183万7千円

総額

36億1,842万5千円

主な内訳

- 総務 町特別定額給付金事業費 町特別定額給付金 (全町民へ1人2万円) 3,040万円
- 教育 小学校管理総務費 工事請負費(国補) 小学校体育館サッシ取替工事 2,631万円
- 商工 商工業振興費 町産業持続化給付金 (コロナ対策経営継続支援) 1,526万円
- 災害 公共土木施設災害復旧費 工事請負費(国補) 1,446万円
- 土木 公営住宅管理費 設計監理委託料(寺内、中津住宅) 1,377万円
- 総務 町新生児特別定額給付金事業費 町新生児特別定額給付金 (国基準日以降で今年度中の出生児へ1人10万円) 70万円
- 商工 商工業振興費 町持続化給付金 △1,500万円

令和2年度 国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算 (補正第3号)

補正額
(追加)

7万7千円

総額

2億1,482万7千円

- 主な内訳 ● 総務 一般管理費 国保情報データベースシステム改修手数料 7万円

令和2年度 国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算 (補正第2号)

補正額
(追加)

49万円

総額

1億2,329万円

- 主な内訳 ● 総務 一般管理費 備品購入費(空気清浄機ほか) 30万円

令和2年度 後期高齢者医療特別会計補正予算 (補正第2号)

補正額
(追加)

73万2千円

総額

4,707万6千円

- 主な内訳 ● 総務 一般管理費 後期高齢者医療システム改修業務委託料 73万円

第6回
定例会閉会会期
令和2年12月18日



田中 寛 議員

次期町長選挙への出馬は 田中

出馬する所存である

町長

答 花本町長

最も重要なのは少子高齢化に伴う人口問題。これを緩和するため、地場産業や森林の復興、住宅の確保など出来ることは何でもする。さらに、いざり、ゼロ・ウェイスト等により町の活性化を図り、自然や伝統文化を守り、上勝で暮らすことになりたい。

要望 納谷

人口減少やコロナ禍の経済復興等、難題が山積する上勝町の将来のこととなる。覚悟と責任をもつて臨んで欲しい。

コロナ禍の経済支援策について

町の「泊まつて応援キャンペーン」は好評により、キャンペーン期間の3月末を待たずして予算が枯渇し終了した。補助制度の打切りは利用客を再度激減させる要因と

答 立川教育長

少人数からくる社会適応性やコミュニケーション能力の低下は深刻な問題を解消していくことが重要と考えるが如何か。

学校間連携について

要望 納谷

子供たちの将来をより可能性あるものにするため、一刻も早く学校間連携を具現化させていただきたい。

健康増進施設の改修について

答 細東参事兼総務課長

健康増進施設については、老朽化した福川分団消防詰所を併設して建て替え、防災面を含めて体的に運用することを検討している。

要望 納谷

感染防止と経済対策を上手に組み合わせ、ウイズコロナ、ポストコロナを見据えた経済対策を実施するべき。

学校間連携について

答 花本町長

国が第3次補正予算の成立後に、コロナの状況等も勘案しながら町内の宿泊業を下支えすべく、再度キャンペーンの延長を行う。

答 傍示教育委員会事務局長

関係各所と協議し今後の施設のあり方について総合的な観点から検討したい。



上勝町長選挙について

答 花本町長

町長が在職した2期8年間の実績評価は。

要望 紳士

将来の上勝町をどのような方向にプロデュースしていくべきと考えるのか。

答 花本町長

姿勢は住民目線で町政を行って、難題から逃げないをモットーに住民と対話を重ね、町政に反映させるよう努力してきた。

要望 紳士

最も重要なのは少子高齢化に伴う人口問題。これを緩和するため、地場産業や森林の復興、住宅の確保など出来ることは何でもする。さらに、いざり、ゼロ・ウェイスト等により町の活性化を図り、自然や伝統文化を守り、上勝で暮らすことになりたい。

答 花本町長

後援会の支援を頂けることとなつたこともあります。馬は。馬は。

要望 紳士

次期町長選挙への出馬は。馬は。

答 花本町長

次期町長選に出馬したい。

要望 紳士

人口減少やコロナ禍の経済復興等、難題が山積する上勝町の将来の4年間を託す重要な選挙となる。覚悟と責任をもつて臨んで欲しい。

答 花本町長

感染防止と経済対策を上手に組み合わせ、ウイズコロナ、ポストコロナを見据えた経済対策を実施するべき。

要望 紳士

少子化の影響により、体育授業等や集団で学ぶ手法を取り入れた単元等を実施することが困難な状況。子供たちの価値観や人間関係が固定され、多様な見方や考え方を学ぶ機会の減少が及ぼす影響を危惧する。他の小・中学校と連携し、この問題を解消していくことが重要と考えるが如何か。

答 花本町長

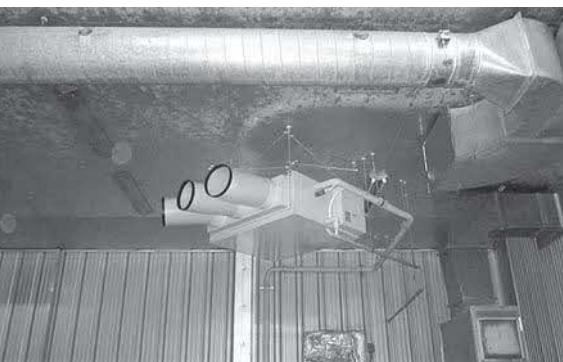
感染防止と絏済対策を上手に組み合わせ、ウイズコロナ、ポストコロナを見据えた経済対策を実施するべき。

要望 紳士

少子化の影響により、体育授業等や集団で学ぶ手法を取り入れた単元等を実施することが困難な状況。子供たちの価値観や人間関係が固定され、多様な見方や考え方を学ぶ機会の減少が及ぼす影響を危惧する。他の小・中学校と連携し、この問題を解消していくことが重要と考えるが如何か。

答 花本町長

夏場の冷房用に大きな空調設備があつた。かなり広い部屋なので、これだけ大きな機械が必要であることを改めて認識した。夏場にも大きな椎茸が収穫できれば、売上増収が大いに期待できると感じた。



令和2年度の当初予算において可決された、空調施設8基導入(1・650万円)の視察を中心とした。



袋の中で、数多くの椎茸が大きく開いている破袋遅れのホダが一万数千あるのには驚いた。(株)上勝バイオが黒

1、現在500kW、250kW共に順調に運転されている。この状況で、当面問題のないことを確認した。

その目的は、250kW、500kWの運転状況と過去の補修管理、修理状況を検証し、今後のより有効な管理資料を蓄積してもらひ。



温泉ボイラービー 視察報告

令和2年12月18日

委員・高石、明本、前田
産業課課長
議会事務局長
多田

- 1、いつきゅう側から要望がある貯湯タンクの増設について、今後についても、産業建設委員会において、隨時視察を行っていく予定である。
- 2、いつきゅう側から要望がある貯湯タンクの増設については必要が認められた。
- 3、今後の補修・取換え等を含む大規模補修工事の参考に資するため、運転ログ記録を5カ力年間、保有するよう依頼した。

(株)上勝バイオ 視察報告

令和2年12月25日

令和2年度の当初予算において可決された、空調施設8基導入(1・650万円)の視察を中心とした。

CO₂削減について 時代の流れに合わせて 検討する

CO₂削減も宣言しては

岡本

時代の流れに合わせて 検討する

町長

上勝町はごみゼロ運動に力を入れてきた。これからはCO₂削減についても力を入れていかなればならないと考える。CO₂削減を宣言したり、力を入れていく考えはいか。

答 花本町長

CO₂の削減については、時代のことと考えており。これまでいち早く公用車を2台購入したが、1台は徳島市内への往復が出来ないというようない。これまでいち早く航続距離が600キロと伸びている車種もあるが、かなり価格が高い。公用車選定については、昨今

災害時における自立電源等は、日常生活への早期復旧の強さに繋がる。再生可能エネルギーの導入については、積極的に検討していく。太陽光発電以外の再生エネルギーについても比較・検討が必要であると考えている。避難所等をどこに設置すべきか、財源はどう

要望 避難所の強化については、予算がどれだけ必要だとしても、住民の安心・安全を考えれば必要だ。是非検討していただきたい。

要望 何についても対応すべき事を検討し、最善のものに使っていただきたい。

要望 他町村では、改善している所もあると聞く。団員や団員の家族から多くの要望を聞いている。是非ご検討いただきたい。

岡本 明 議員

避難所の強化 について

問題になつてることもあり、慎重に検討する必要があります。悪路であつたり四駆でなければ通り着けない現場もある。色々考慮し、検討していきたい。

うするか、総合的な判断が必要になる。
問 避難所の太陽光発電については、100%の力を求めてはいない。避難所に設置するので、採算もコストも考える必要はないのではないか。避難所として機能できれば充分だと考えている。財源は、流川の風力発電の協力金を使う事はできないか。

今、一人あたり一日2,000円、木の元切りでは50,000円、中切りでは40,000円が限度額となつている。単価等について検討したい。

夜警パトロール について

議会だより かみかつ 80号 10

朝の露がひどく、雨が降つたようになつており、滑つて危険な状況である。ひさしを付けても強度上問題ないとと思う。出来るだけ早く予算化し、改善できないか。

問 夜警パトロールについて、26日から30日まで消防パトロール終了後24時までの待機は本当に必要なか。日にちや時間の短縮も考える時期ではないのか。

議会だより かみかつ 80号 10

現実があり、ひさし等についても検討していきた。今、雨にも濡れているが、すぐにでも取りかかるべき案件である。直ちに予算化し、対応していただきたい。

問 夜警パトロールについて、26日から30日まで消防パトロール終了後24時までの待機は本当に必要なか。日にちや時間の短縮も考える時期ではないのか。

議会だより かみかつ 80号 10

この件に関しては、消防分団、本団と総務課担当と協議をし、決定しているので、課題として、本団には伝えるが、役員の中で決めるので、理解いただきたい。

問 夜警パトロールについて、26日から30日まで消防パトロール終了後24時までの待機は本当に必要なか。日にちや時間の短縮も考える時期ではないのか。

議会だより かみかつ 80号 10

この件に関しては、消防分団、本団と

総務常任委員会 学校等コロナ対策視察報告

1 視察日 2020年12月22日(火)

2 視察先 上勝中学校 上勝小学校 彩保育園 上勝あすなろクラブ

3 調査事項 町内の学校等におけるコロナウイルス感染予防対策の実施状況について

4 視察者等

委員長 岡本 明
委員 田中 寛
教育長 立川 信彦
副委員長 日下 一茂
委員 酒井 直美
議会事務局長 多田 光利



上勝中学校



上勝小学校



彩保育園



上勝あすなろクラブ

5 視察内容

コロナウイルス感染症は、全国的に第3波が到来し、学校等における子供たちへの感染症対策は一段と重要度を増してきています。そのことを踏まえ、町内の学校等における感染予防対策はどのように実施されているかを調査するため、総務常任委員会委員等による現地視察を行い、各機関の代表者の方々などにご説明を頂きました。

その結果、感染予防対策として、

- マスクの常時着用（体育授業時を除く。）
- 学校登校時の検温及び手の消毒やうがいの実施
- 健康診断カードや健康チェック表の提出
- 授業では十分なディスタンスの確保と適切な換気の実施
- 空気中の除菌効果があるエアーブロックの設置
- 週一回、手すりや電源スイッチ等の接触の多い箇所の清拭消毒の実施
- 空気清浄機や加湿器の設置
- 給食は黙食や本人以外の者が食器と接触しない工夫
- スクールバスでのマスクの着用、エアーブロックの設置、バス内部の消毒の実施

など、各学校等が実施している様々な対策を伺いました。今後とも感染を予防するため適切かつ継続的な対策を実施していただき、子供たちの健康を守っていただくようお願いします。